

患者番号  
氏名

生年月日  
性別

採取日時  
結果コメント

依頼医師

オーダー日

検査種別 末梢血液一般・網赤血球				
検査結果用紙の見方				
検査項目	結果	単位	基準値	結果値コメント
末梢血液一般検査	.		***	
WBC	L 1.73	10 <sup>9</sup> /L	3.30 - 8.00 × 10 <sup>9</sup> /L	
RBC	L 2.97	10 <sup>12</sup> /L	4.35 - 5.55 × 10 <sup>12</sup> /L	
Hb	L 8.9	g/dL	13.7 - 16.8 g/dL	
Ht	L 26.0	%	40.7 - 50.1 %	
MCV	87.5	fL	83.6 - 98.2 fL	
MCH	30.0	pg	27.5 - 33.2 pg	
MCHC	34.2	%(g/dL)	31.7 - 35.3 g/dL	
PLT	!L 17	10 <sup>9</sup> /L	158 - 348 × 10 <sup>9</sup> /L	
NRBC	H		0.0 /100WBC	
NRBC#			*** 10 <sup>9</sup> /L	
RDW-SD			*** fL	
RDW-CV			*** %	
PDW			*** fL	
MPV			*** fL	
P-LCR			*** %	

基準範囲から外れている場合にマークが付きます  
 H：基準範囲 上限超え  
 L：基準範囲 下限超え  
 !H / !L：緊急異常値

各検査項目の基準範囲を示します

検査種別 生化学検査				
受付日				
受付番号 00010				
検査項目	結果	単位	基準値	結果値コメント
乳び(生化学)	0			示]をクリック
溶血(生化学)	0			示]をクリック
黄疸(生化学)	0			示]をクリック
AST	H >1600	(仮) U/L		
ALT	H >1600	(仮) U/L		
LD(IFCC)	H 233	U/L		
ALP(IFCC)	H			
γ-GT	!H			
TP				
ALB				
A/G				
T-Bil	H			
D-Bil				
CRE	H			
eGFR	L			
UA	H			
UN				

検査結果が変更となる可能性がある仮報告であることを示しています

基準範囲は、健常人の大多数が含まれる検査値の範囲を示すもので健常人であっても基準範囲外の結果となることがあります。また、それとは逆に病気をもつ人であっても基準範囲内の結果となることもあります  
 検査値は自身で解釈せずに、必ず主治医の判断に従ってください

患者番号  
氏名

生年月日  
性別

採取日時  
結果コメント

依頼医師

オーダー日

検査種別	免疫検査(TARC)	材料	血液
受付日			
受付番号	00010		
検査項目	検査の概要	単位	基準値
TARC	アトピー性皮膚炎の重症化に伴って大きく上昇する検査項目で、その重症度評価の補助として用いられます。	pg/mL	1367 pg/mL 未満

検査種別	免疫検査	材料	血液
受付日			
受付番号	00010		
検査項目	検査の概要	単位	基準値
RF	リウマトイド因子	IU/mL	15.0 IU/mL 未満
	慢性関節リウマチやその他の自己免疫疾患、肝疾患で陽性となります。		
MMP-3	マトリックスメタロプロテアーゼ-3	ng/mL	男性：36.9 - 121.0 ng/mL 女性：17.3 - 59.7 ng/mL
	関節リウマチの活動性の評価や、関節破壊の予後予測に用いられる検査です。		
IgG	免疫グロブリンG	mg/dL	861 - 1747 mg/dL
	感染症、腫瘍、アレルギー性疾患などの診断や経過を調べる検査で、免疫グロブリンのうち最も多くを占めるものです。		
IgA	免疫グロブリンA	mg/dL	93 - 393 mg/dL
	感染症、腫瘍、アレルギー性疾患などの診断や経過を調べる検査で、分泌液中に多量に含まれ粘膜面の免疫に関与するものです。		
IgM	免疫グロブリンM	mg/dL	男性：33 - 183 mg/dL 女性：50 - 269 mg/dL
	感染症、腫瘍、アレルギー性疾患などの診断や経過を調べる検査で、感染症初期に出現する抗体です。		
補体C3	細菌の進入などにより活性化されて、感染防御に関与する補体と呼ばれる物質（C1～C9）のうちC3を測定するもので、急性糸球体腎炎などでも低値となります。	mg/dL	73 - 138 mg/dL
補体C4	細菌の進入などにより活性化されて、感染防御に関与する補体と呼ばれる物質（C1～C9）のうちC4を測定するもので、血管神経性浮腫などでも低値となります。	mg/dL	11.0 - 31.0 mg/dL
CH50 (血清補体価)	細菌の進入などにより活性化されて、感染防御に関与する補体と呼ばれる物質の総和を反映する検査です。	CH50/mL	30 - 46 CH50/mL
ハプトグロビン	血管の内外で溶血（赤血球が壊れること）と、赤血球の中から出てくるヘモグロビンと結合する性質を持つタンパクであるため、溶血の有無についての補助診断となる検査です。	mg/dL	19 - 170 mg/dL
KL-6	肺の肺胞上皮細胞などで産生される糖タンパクで、間質性肺炎の診断などに用いられます。	U/mL	カットオフ：500 U/mL
プレアルブミン	肝臓で合成されるタンパクで、血中から消失する時間（半減期）が短いため、栄養状態や肝臓のタンパク合成能がすみやかに反映される検査です。	mg/dL	男性：23 - 42 mg/dL 女性：22 - 34 mg/dL
レチノール結合蛋白	血中のレチノール（ビタミンA）を輸送する働きのある、主に肝臓で合成されるタンパクで、栄養状態や肝臓のタンパク合成能を反映する検査であるとともに、ビタミンAの欠乏状態を示す指標でもあります。	mg/dL	男性：2.7 - 6.0 mg/dL 女性：1.9 - 4.6 mg/dL
トランスフェリン	鉄の貯蔵や運搬を行うタンパクで、鉄代謝異常の判定のほか、タンパク栄養状態の指標としても用いられる検査です。	mg/dL	男性：190 - 300 mg/dL 女性：200 - 340 mg/dL
フェリチン	体内に貯蔵している鉄量を反映するもので貧血の補助診断にも用いられるほか、がんのスクリーニング検査や経過観察などの腫瘍マーカーとしても用いられます。	ng/mL	男性：50 - 200 ng/mL 女性：12 - 60 ng/mL
β2-MG	β2マイクログロブリン	mg/L	0.90 - 1.84 mg/L
	血液中の老廃物や塩分をろ過する腎臓の糸球体の働きを表す指標として用いられる検査です。		
プロカルシトニン	カルシウム代謝に重要なホルモンであるカルシトニンになる前の物質で、細菌感染症や敗血症の診断や重症度判定に用いられる検査です。	ng/mL	0.05 ng/mL 未満

患者番号  
氏名

生年月日  
性別

採取日時  
結果コメント

依頼医師

オーダー日

検査種別 感染症検査(非ウイルス)			
受付日		材料 血液	
受付番号 00010			
検査項目	検査の概要	単位	基準値
梅毒脂質抗体	梅毒への感染と病状や治療効果を調べる検査です。この病原や抗リン脂質抗体症候群などでも陽性 (=生物学的偽陽性) となることがあります。	RU	1.0 RU 未満 陰性
梅毒TP抗体	梅毒への感染と病状や治療効果を調べる検査です。		0.5 未満 陰性

検査種別 感染症検査(ウイルス)			
受付日		材料 血液	
受付番号 00010			
検査項目	検査の概要	単位	基準値
HBs抗原	B型肝炎ウイルスに感染しているかを調べる検査で、感染状態にあることを示します。	IU/mL	0.005 IU/mL 未満 陰性
HBs抗体	B型肝炎ウイルスに感染しているかを調べる検査で、過去に感染があったか、ワクチン接種により防御抗体があることを示します。	mIU/mL	10.0 mIU/mL 未満 陰性
HBc抗体	B型肝炎ウイルスに感染しているかを調べる検査で、過去に感染があったか、感染が持続している状態であることを示します。		1.0 未満 陰性
HBcM抗体	B型肝炎ウイルスに感染しているかを調べる検査で、急性B型肝炎の回復期、慢性B型肝炎の急性増悪期、急性B型肝炎発症期のいずれかの状態であることを示します。		1.0 未満 陰性
HBe抗原	B型肝炎ウイルスに感染しているかを調べる検査で、血中のウイルス量が多く感染力が強い状態で、ウイルスの体内増殖があることを示します。		1.0 未満 陰性
HBe抗体	B型肝炎ウイルスに感染しているかを調べる検査で、ウイルスの活動が弱まり感染力が低下した状態であることを示します。	INH%	60.0 INH% 未満 陰性
HCV抗体	C型肝炎ウイルスへの感染を調べる検査で、過去あるいは現在においてウイルスに感染している状態であることを示します。		1.0 未満 陰性
HIVスクリーニング	後天性免疫不全症候群 (AIDS) の原因となるHIVに感染しているかを調べる検査です。この検査が陽性となっても必ずしもHIVに感染しているとはいえず (偽陽性)、さらに詳細な検査によって確認する必要があります。		陰性(第4世代)
HTLVスクリーニング	成人T細胞白血病の原因となるHTLV-1ウイルスに感染しているかを調べる検査です。この検査が陽性となっても必ずしもHTLV-1に感染しているとはいえず (偽陽性)、さらに詳細な検査によって確認する必要があります。		陰性

検査種別 時間外検査(免疫)			
受付日		材料 血液	
受付番号 00010			
検査項目	検査の概要	単位	基準値
緊 トロポニンT	急性心筋梗塞の診断に用いる検査で、高度の腎不全や骨格筋障害でも高値となります。	ng/mL	0.014 ng/mL 以下